

SLM35 プログラム		
9:05	開会の辞	事務局 伊東丈夫 東海大学
9:10-9:15	会長挨拶	会 長 長村義之 東海大学
9:15-9:30	一般演題 1	「ラット下垂体のWnt4発現に及ぼすエストロゲンの影響」 宮腰隆史 東海大学
9:30-9:50	一般演題 2	「Chromogranin A遺伝子導入による神経内分泌顆粒の解析」 井野元智恵 東海大学
9:50-10:10	一般演題 3	「低出力レベルレーザーによる細胞増殖機序の検討」 原田義規 京都府立医科大学大学院
10:10-10:30	一般演題 4	「ニポウ式レーザー顕微鏡の高分解能化・高輝度励起の試み」 市原 昭 理化学研究所
10:30-10:50	一般演題 5	「Corrected measurement of Ca ²⁺ using two-photon excited three emission wavelength」 A.S.M.Noor Universiti Putra Malaysia
10:50-11:05	コヒブレイク	
11:05-11:25	一般演題 6	「パルスレーザーによる光ピンセットアシスト法の開発」 前田紗希 奈良先端科学技術大学院大学
11:25-11:45	一般演題 7	「励起飽和を用いた高分解能顕微鏡の結像特性」 河野省吾 大阪大学大学院
11:45-12:05	一般演題 8	「生きた細胞のリアルタイムCARSイメージング」 南川丈夫 大阪大学大学院
12:05-13:05	昼食	幹事会
13:05-13:30	トピック	「溶液中における細胞の観察を可能にする大気圧走査電子顕微鏡」 西山英利 日本電子
13:30-14:10	シンポジウム 1	「レーザー脱離イオン化法を用いた顕微鏡法」 瀬藤光利 浜松医科大学
14:10-14:50	シンポジウム 2	「光を用いた生体分子イメージング」 高松哲郎 京都府立医科大学大学院
14:50-15:30	シンポジウム 3	「光照射分子ターゲティング法:簡便法の開発と適用」 竹居光太郎 横浜市立大学大学院
15:30-16:10	シンポジウム 4	「有機小分子蛍光プローブの精密設計に基づく、生細胞応答・in vivoがんイメージング」 浦野泰照 東京大学大学院
16:10-16:25	コヒブレイク	
16:25-17:40	Technology Updated	オリンパス、ニコン、ライカ、カールツァイス、横河電機(順不同)
17:40-18:00	一般演題 9	{PAR-3とaPKC-PAR-6との相互作用は、上皮細胞のアピカルドメインの形成に必要である} 堀越洋輔 横浜市立大学大学院
18:00	閉会の辞	事務局 伊東丈夫 東海大学
18:10-20:00	懇親会	